

第2学年 学級活動(1)学習指導案

日時 平成29年11月10日(金)5校時
児童 洋野町立種市小学校2年1組
男子6名 女子12名

指導者 鶴嶋 恵里子

1 議題

「なないろ集会で行うゲームのルールを決めよう。」
(1)ーウ 学級の枠を超えた多様な集団の生活の向上

2 付けたい力

(1) 単元を通して(紀要P19参照)

学習発表会に向けて、学年での活動が楽しく充実するためにどうすればいいか進んで考え、みんなと協力して実践できる力を養う。

(2) 学級会の中で(紀要P3参照)

〈計画委員〉話し合い活動の基本的な進め方を理解して進行することができる力を養う。

〈全員〉学級や学年の生活を楽しく豊かなものにするために進んで話し合い、みんなと協力してよりよい解決方法を考える力を養う。

(3) 特別活動における「人間関係形成」、「社会参画」、「自己実現」の視点

今回は単元を通して「人間関係形成」に重点をおいて指導する。

3 児童の実態

本校が独自に行っている児童の意識調査の結果から、学級会では、ほぼ全員が友達の意見をしっかりと聞き、大部分の児童が話し合いで決まったことが正しく実行されていると感じている。一方で、友達の思いを考えて、自分の意見と比べながらよりよい意見を考えることが難しいと認識している。これまでの学級会を経て、キーワードをもとにどの意見がよいのか考える意識が高まってきている。学級全体として、経験が少ないことから多様な意見はあまり出ない。自分の意見をもっていても、相手の理由を聞くとすぐに譲る傾向が見られる。よりよいものにするためにはどれに決定すればよいのかじっくり考える場としたい。

4 活動計画と評価規準

	日時	計画委員の動きと評価規準	全員の動きと評価規準	支援
事前	11/6(月) かがやき		・学級会シートに自分の考えを記入する。 【関心・意欲・態度】 「なないろ集会」のゲームのルールに関心をもち、学級会シートに自分の考えをまとめようとしている。	・学級会シートを作成する。 ・議題や提案理由等を確認し、理由とともに意見を書かせる。 ・短冊を用意する。
	11/9(木) 昼休み	・話し合いの進め方を確認する。 【知識・理解】 話し合い活動の基本的な進め方を理解している。		・話し合いの進め方についての確認をする。 ・決定したゲームについての2組の思いを聞いておく。
事後	11/13(月) 中休み		・決まったことをもとに準備する。 【関心・意欲・態度】 決定したルールについて、進んで実践しようとしている。	・話し合いで決まったことを短冊に書く。
	11/14(火) 6校時		・なないろ集会を行う。 【思考・判断・実践】 決定したゲームをみんなと仲良く実践している。	・みんなと仲良く活動している児童を称賛する。
	11/15(水) かがやき		・実践後のふり返しをおこなう。 【思考・判断・実践】 実践を通し、学年の仲間意識が高まったかふり返しを書いている。	・提案理由に沿った実践となったかをふり返らせる。

5 本時の指導

(1) 提案理由とキーワード

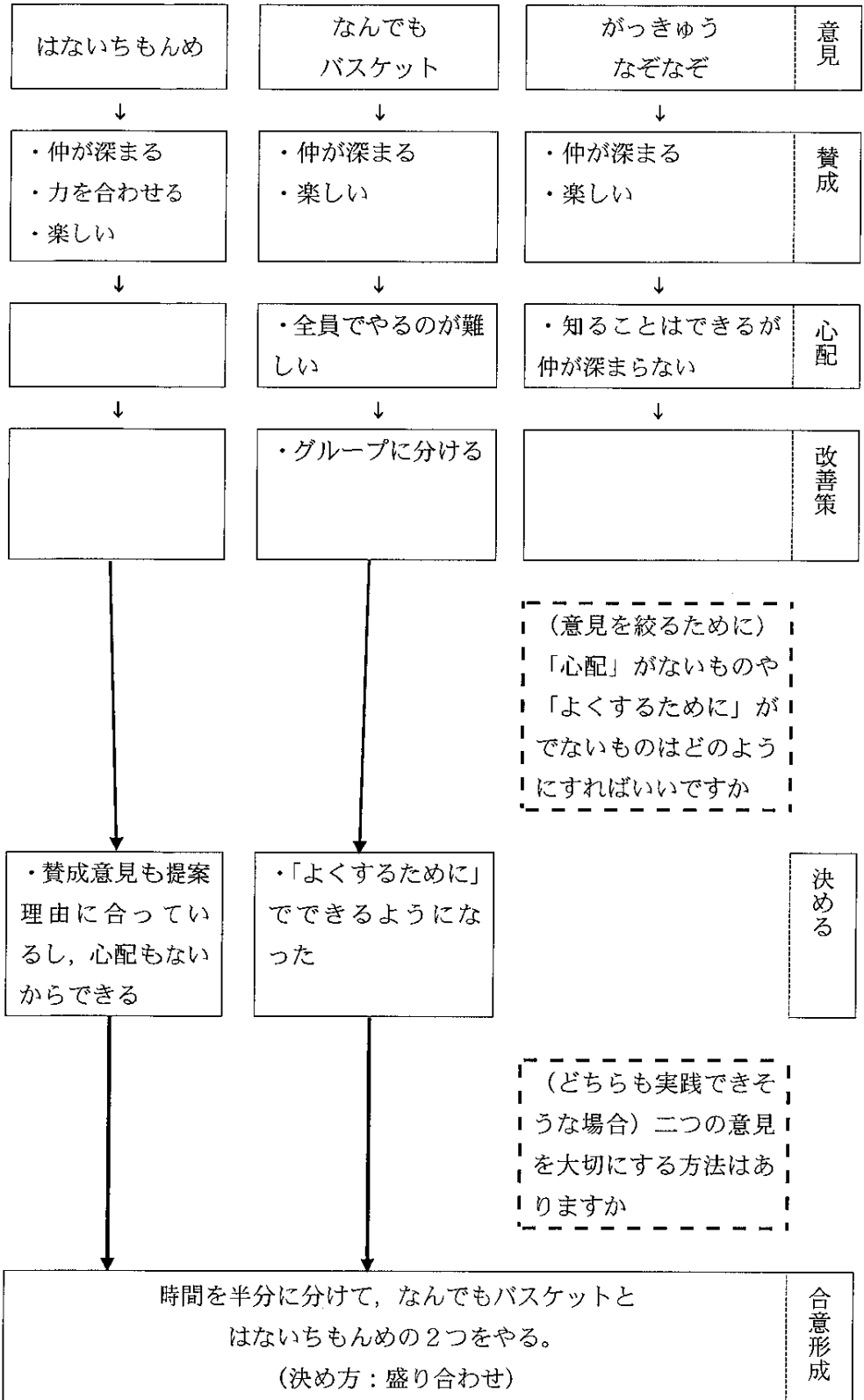
入学後、学級での活動が多くを占め、学年での交流はほとんどなかった。学習発表会に向けての練習で初めて力を合わせて活動する機会ができたので、次の提案理由のもと、この議題を扱う。

- ① 1組のことをよく知りたいから。→「1組をよく知れる」
- ② みんなが楽しめて、仲良くなる会にしたいから。→「みんなが楽しめる」

(2) 展開

話し合いの順序	予想される子どもの発言・指導上の留意点・評価方法			
1 はじめのことば 2 計画委員紹介 3 議題・提案理由・決まっていることの確認 4 めあての確認 5 先生から	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～5まではスムーズに進行できるように事前に指導し、台本も用意しておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 決まっていること ・ 11月14日(火) 3時間目(20分間) ・ 場所：かがやきホール </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案理由をキーワードで子どもに示し、話し合いが提案理由に沿ったものにするよう助言する。 			
6 話し合い <ul style="list-style-type: none"> ・ 賛成意見を出し合う。(出し合い) ↓ ・ 心配な点を聞き、その都度改善策を考える。(比べ合い) ↓ ・ 再度、自分の立場をはっきりさせる。 ↓ ・ 決め方を考え、合意形成を図る。(決める) 	はないちもんめ ・ 手をつなぐから協力もする。 ・ まる。 ・ とができて仲間も深まる。 ・ お互いの名前を呼び合うから、知ることができて仲も深まる。	なんでもバスケット ・ 楽しかった。 ・ 前に2組でやって深まる。 ・ ができるから仲間が深まる。 ・ 質問できて、相手のことを知ることが深まる。	がっきゅうなぞなぞ ・ お互いを知ることができる。 ・ 知ることができて仲間が深まる。	さんせい しんばい
7 決まったことの発表 8 ふり返り 9 先生から 10 終わりのことば	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 指導・助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案理由にそった心配意見を出すよう促す。 ・ 折り合いをつけようという前向きな発言は取り上げて称揚する。 ・ 自分の意見を言えない児童にも、あらかじめ自分の考えをワークシートに記入させておき、賛成意見は言えるようにしておく。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【思考・判断・実践】 学校生活を楽しく豊かなものにするために友達の見聞きながら、進んで話し合いに参加している。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「友達は」「自分は」「実践に向けて」の3観点でふり返らせる。 ・ 話し合いのよかったところ、改善したいところ、計画委員のねぎらい、実践に向けての4観点で話をする。 			

補助資料1 (授業構造図)



【思考・判断・表現】学校生活を楽しく豊かなものにするために
友達の意見を聞きながら、進んで話し合いに参加している。

指導助言

評価規準